5 月 9 日：VN 指数は続落、直近 9 カ月間の安値をつける

ホーチミン市場の VN 指数は 4.49％（59.64 ポイント）安の 1,269.62 ポイントで取引を終え、直近 9 カ月間の安値となった。同指数は午前の取引で 3.55％安で引けていたが、午後の取引で売りの勢いがさらに強まった。同指数は先週 2.75％安で取引を終えていた。

騰落別では 445 銘柄が下落、そのうち 233 銘柄がストップ安をつけた。出来高は前日と比べて増加した。売買高は 6 億 7,376 万株以上、売買代金は約 18 兆 8,000 億ドン（8 億 1,800 万米ドル）となった。

取引開始直後から投資家の売りに押された。VN30 指数は 4.31％（59.17 ポイント）安の 1315.04 ポイントで取引を終えた。

騰落別では 30 銘柄全てが下落、そのうち 13 銘柄はストップ安をつけた。

vietstock.vn のデータによれば、値下がり寄与度上位 5 銘柄には、ベトナム投資開発銀行（BID）-6.89%、VBP バンク（VPB）-6.88%、テクコムバンク（TCB）-6.99%、ヴィエティンバンク（CTG）-6.85%、ペトロベトナムガス（GAS）-4.46%が含まれた。

さらにホアファットグループ（HPG）-4.43%、ベトコムバンク（VCB）-1.89%、モバイル・ワールド・インベストメント（MWG）-6.96%、ベトナムゴム工業グループ（GVR）-6.9%、軍隊商業銀行（MBB）-6.43%、フーニュアンジュエリー（PNJ）-6.95%なども大きく売られ、マーケットの重しとなった。

下降トレンドは、市場がキャッシュフローと主要株に不足しているため、VN-Index が今週のサポートレベルである 1,300 ポイントを超える可能性があるという多くの証券会社の期待に沿ったものでした。

多くの証券会社が予想していた通り、投資家の資金流入が乏しく、主力株もいまひとつであったため、VN 指数は 1,300 ポイントの下値支持線を割り込んだ。

ハノイ市場の HNX 指数も投資家の売りに押された。同指数は 5.84％（20.07 ポイント）安の 323.39 ポイントで取引を終えた。

売買高はおよそ 9,840 万株、売買代金は 2 兆ドンを超えた。

外国人投資家はホーチミン、ハノイ両市場で合わせて 5,893 億 2,000 万ドンを買い越した。買い越し額はハノイ市場で 151 億ドン、ホーチミン市場で 5,742 億 4,000 万ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。